

宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画（第1期） 評価指標 目標値・実績値等一覧

テーマ	達成指標	資料	ベースライン値	目標値	実績値	数値増減 (経過年数)	目標値 達成 状況	
1-1 妊産婦期・乳幼児期	乳幼児むし歯の予防、口腔清掃の習慣づけ	3歳児の一人平均むし歯数	3歳児歯科健康診査結果（毎年）	1.11本 (H23)	1本以下	0.82本 (H27)	▲0.29本 (4カ年)	A
		3歳児におけるむし歯のない人の割合	3歳児歯科健康診査結果（毎年）	72.6% (H23)	80%以上	77.1% (H27)	4.5ポイント (4カ年)	B
		3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことがある人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査（H24・H27）	72.5% (H24)	80%以上	79.5% (H27)	7.0ポイント (3カ年)	B
		3歳児の間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査（H24・H27）	31.0% (H24)	15%以下	29.2% (H27)	▲1.8ポイント (3カ年)	C
2-1 学童期・思春期（概ね6歳～18歳）	永久歯むし歯と歯肉炎の予防	12歳児の一人平均むし歯数	学校保健統計調査（毎年）	1.5本 (H24)	1本以下	1.2本 (H28)	▲0.3本 (4カ年)	C
		12歳児におけるむし歯のない人の割合	学校保健統計調査（毎年）	47.8% (H24)	全国平均を上回る値 H28全国平均:64.9%	57.4% (H28)	9.6ポイント (4カ年)	B
		12歳児における歯肉に異常のある人の割合	学校保健統計調査（毎年）	6.1% (H24)	全国平均を下回る値 H28全国平均:4.1%	8.3% (H28)	2.2ポイント (4カ年)	D
		過去1年間に歯磨きの個別指導を受けた人の割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査（H28）	24.8% (H24)	30%以上	44.3% (H28)	19.5ポイント (4カ年)	A
		フッ化物配合歯磨剤の使用割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査（H28）	53.1% (H24)	90%以上	96.3% (H28)	43.2ポイント (4カ年)	A
3-1 青年期（概ね19歳～39歳）	歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査（H22・H28）	46.8% (H22)	70%以上	49.1% (H28)	2.3ポイント (6カ年)	C
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査（H24・H28）	23.3% (H24)	30%以上	25.5% (H28)	2.2ポイント (4カ年)	C
		歯間清掃用器具（デンタルフロスや歯間ブラシ等）を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査（H24・H28）	45.5% (H24)	60%以上	38.2% (H28)	▲7.3ポイント (4カ年)	D
		喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	県民健康栄養調査（H22・H28）	58.7% (H22)	100%	59.9% (H28)	1.2ポイント (6カ年)	C

【凡例】目標値達成状況：A 改善しており、目標を達成している。B 改善しているが、目標は達成していない。C 変わらない。D 悪化している。（-）設定した指標又は把握方法が異なるため評価が困難。

テーマ	達成指標	資料	ベースライン値	目標値	実績値	数値増減 (経過年数)	目標値 達成 状況	
4-1 4-2 4-3 4-4 4-5 4-6 壮年期 (概ね40歳 〜64歳)	歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	55.9% (H22)	70%以上	56.6% (H28)	0.7ポイント (6カ年)	C
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	31.1% (H24)	45%以上	34.1% (H28)	3.0ポイント (4カ年)	C
		歯間清掃用器具(デンタルフロスや歯間ブラシ等)を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	57.7% (H24)	70%以上	53.8% (H28)	▲3.9ポイント (4カ年)	D
		進行した歯周病の人(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	45.0% (H24)	40%以下	63.7% (H28)	18.7ポイント (4カ年)	D
		60歳で24本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	38.6% (H22)	50%以上	54.3% (H28)	15.7ポイント (6カ年)	A
		喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	42.9% (H22)	100%	50.2% (H28)	7.3ポイント (6カ年)	B
5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 高齢期 (概ね65歳 〜)	口腔機能の維持・回復、口腔衛生の維持	80歳で20本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	31.8% (H22)	42%以上	39.8% (H28)	8.0ポイント (6カ年)	B
		かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	66.1% (H22)	70%以上	69.4% (H28)	3.3ポイント (6カ年)	C
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	56.8% (H24)	60%以上	45.0% (H28)	▲11.8ポイント (4カ年)	D
		進行した歯周病の人(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	63.5% (H24)	55%以下	63.3% (H28)	▲0.2ポイント (4カ年)	C
		喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	県民健康栄養調査 (H22・28)	34.7% (H22)	100%	41.4% (H28)	6.7ポイント (6カ年)	B

【凡例】目標値達成状況：A 改善しており、目標を達成している。B 改善しているが、目標は達成していない。C 変わらない。D 悪化している。(一) 設定した指標又は把握方法が異なるため評価が困難。